



笑顔と安心がたくさん

～「信頼」を大切に、「愛情」「感謝」「尊敬」の気持で接します～

株式会社エネルギー介護サービスは、広島県広島市で介護付き有料老人ホーム「エネルギーケア平和公園」を主体に運営する介護事業会社です。社名の先頭の「エネルギー」は中国電力㈱のブランド名称で、中国電力のグループ企業として平成15年に設立されました。事業としては介護付き有料老人ホームのほか居宅介護支援・訪問介護・訪問看護およびデイサービス事業(2カ所)を展開しています。設立趣旨は電力会社のもつ資産・ノウハウを活用し地域貢献・社会貢献をめざすというもので、当社から徒歩1分にある中国電力が経営する総合病院「中電病院」を主たる協力医療機関として運営しているのが大きな特徴です。

また、当社は広島市役所から徒歩約3分の市内中心部に所在しており、半径1km圏内には広島平和記念公園・原爆ドームという広島を代表する観光スポットや、市内で最もにぎやかなアーケード街「広島本通り」ほか多くの商業施設があり、こうしたことから「老人ホーム」につきまといがちなネガティブなイメージとは逆に、都会的でポジティブな印象をもたれる施設であることも特徴の1つです。当ホームには毎日のように市内中心部に買い物に出かける元気な入居者様ごがいたり、また入居者様のご家族の方々も、買い物やそのほかの所用に合わせて入居者様を訪問されるなど、都市部の利便性をおおいに活用され、入居者様・ご家族様からご好評をいただいております。

一方、入居者様の最大の関心事項はやはりお食事です。常駐の管理栄養士が盛り付けや味をチェックすることに加え、月1回は全国各地の「郷土料理の日」を設けたり、希望に応じて昼・夕食の主食を麺類に変更したりするなど、入居者様のご希望をふまえたさまざまな工夫を凝らし、飽きのこない内容となるような取り組みを継続しています。

健康管理に関しては、医師は常駐していませんが、週1回、協力医療機関から内科医が来訪して健康相談を行うとともに、急な体調不良時には昼夜問わずの受診や入院等で最大限の配慮を受けています。また、平

成25年度から専任の機能訓練指導員を配置し、希望者に対して運動機能の維持・回復に向けたサービスを提供しており、入居者様からご好評いただいております。

60人の入居者様に、管理職や看護師等を含め約40人のスタッフでサービスを提供することで、入居者様とふれあえる時間も多少生まれ、ときにはタオルの整理などの軽作業を共同で行ったり、ときには明るい笑い声が聞こえてくるような世間話をしたり、お互いの信頼感を醸成できる雰囲気大切にしています。

こうしたことも影響してか、入院しても少しでも早く当ホームに戻ることを希望する入居者様ごがいたり、入院した入居者様ごが病院で息を引き取られる前の言葉が「家に帰りたい、エネルギーに帰りたい…」であったりしたことを聞くと、私のような電力会社出身で介護の素人は感動すら覚えます。が、介護スタッフは多少の安堵感を浮かべるものの、奢ることなく日頃のケアに集中しており、その姿を見て大変心強く思うとともに、私自身もこうした入居者様ごやスタッフのため、一層の経営努力を行うべきという使命を再認識しています。

ここまで会社を育ててきた先輩諸氏・先人達が苦勞や経験のなかから作り上げた当社のキャッチフレーズは「笑顔と安心がたくさん」です。またこれを支えるものとして、「～『信頼』を大切に、『愛情』『感謝』『尊敬』の気持で接します～」を掲げており、これらを大切に肝に銘じ、高齢者住宅経営者連絡協議会での活動も通じて、微力ながら皆様のお役に立てるよう努力してまいります。

神崎 元宏

こうざき・もとひろ

●PROFILE

平成25年6月、中国電力株式会社から株式会社エネルギー介護サービスに出向、取締役社長に就任。

